



初めて納税申告をされる方のために

オーストラリアにいらしたばかりですか？ Australian Taxation Office（ATO）は、初めて納税申告をされる際にお手伝いいたします。

誰が納税申告を提出する必要がありますか？

ほとんどの方は納税申告を記入し、毎年 ATO に提出する必要があります。

なぜ納税申告をする必要があるのですか？

ATO は皆さんが該当する会計年度において稼いだ金額（収入）および申告できる控除を知る必要があります。この情報は、税金を追加して支払う必要があるのか（税金の請求）、返金が必要であるのか（税金の払い戻し）を教えます。

会計年度は 7 月 1 日から 6 月 30 日です。

いつ納税申告を提出する必要がありますか？

雇用者、銀行や他の企業は、従業員について ATO に詳細を与えます。七月末までお待ちになった場合、この内容は ATO により、あなたの納税申告書に記入されています。これにより、納税申告を迅速かつ簡単に行うことができます。

ご自分で納税申告をしている場合は、毎年 10 月 31 日までに提出する必要があります。登録税理士があなたの納税申告をされている場合、10 月 31 日までに準備を始める必要があります。

どうやって納税申告を提出しますか？

ご自分で納税申告書をされている場合、myTax を使用してインターネット上で提出することができます。

登録税理士が納税申告をされている場合、担当者との面談を予約する必要があります。

納税申告を提出するにはどのような情報が必要ですか？

次の情報が必要となります。

- tax file number (TFN)
- 払い戻しがある場合に備えて、銀行口座の詳細

- 収入-あなたが稼いだお金を証明する
 - すべての雇用主からの給与を証明する書類
 - Centrelink からの支払内容の要約
- 控除と出費-申請する控除を証明するため
 - 仕事関連の経費、寄付、贈り物の領収書

あなたが myTax を使用してインターネット上で納税申告書を提出する場合は、あなたの myGov ユーザーID とパスワードが必要になります。myGov アカウントをお持ちでない場合は、my.gov.au (英語) で設定し、ATO にリンクすることができます。

どの収入を記入する必要がありますか？

会計年度中に受け取ったすべての収入を記入する必要があります。つまり、次のような、すべての仕事から得たお金です。

- フルタイム
- パートタイム
- 臨時雇いまたはたまに行う仕事
- 自営業
- 現金をもらった仕事

また、次のような他の方法で得たお金も記入する必要があります。

- インターネット上の活動
- シェアリングエコノミー (共有経済)
- クラウドファンディング
- パーソナルサービスからの所得
- 海外からの収入および海外での投資
- 銀行口座からの利子
- 政府からの支払い (例えば Centrelink から)
- 所有している賃貸物件
- 株式の配当。

お金を得た方法に関わらず、必ず納税申告に記入してください。

どの控除を申請できますか？

仕事に関連する一部の経費を控除することができるかもしれません。仕事に関連する控除を申請するには、満足する必要があるルールが3つあります。

1. 自費で購入し、払い戻しを受けていない
2. 経費はあなたが収入を得ることに直接関係している

免責事項：本情報は一般的な概要に過ぎず、2023年3月3日の時点で最新のものです。

本資料を自由にコピー、適用、修正、送信および配信することができます (が、ATO または Commonwealth があなたまたはあなたのサービスまたは製品を支援していることを示唆する方法ではしてはなりません)。

3. 証明する記録（通常領収書）が必要

よくある控除の例：

- 車両経費および旅費
- 衣類、洗濯、ドライクリーニング
- ホームオフィスの費用
- 自己教育費
- 道具と機材。

ato.gov.au/deductions の ATO のウェブサイト（英語）で申請することができる控除について詳しく知ることができます。

控除を請求する場合は、領収書などの記録を表示できるようにする必要があります。この記録を少なくとも 5 年間保持する必要があります。ATO からこの記録を表示するよう要請されることがあります。

お困りの場合の連絡先

詳細は ATO のウェブサイト ato.gov.au/TaxTimeResources をご覧ください。登録税理士に相談することもできます。

資料（英語）

- [Income, deductions, offsets and records](#)
- [Deductions you can claim](#)
- [Your tax return](#)
- [Finding and using a tax practitioner](#)
- [Records you need to keep](#)

税金用語の意味

- 納税申告書-毎年記入し、ATO に送信する用紙。用紙には、あなたが収入として得た金額および既に支払った税金について ATO に伝えます。
- 控除-時として、仕事のために（工具や特別な服など）を購入する必要があります。この費用の一部は、あなたが支払う税額を減らすために使用できます。これが控除です。
- 収入-仕事、投資、または資産売却から得た金額。
- 登録税理士-税金とスーパー（年金）を管理するために雇う、個人またはビジネス。

免責事項：本情報は一般的な概要に過ぎず、2023 年 3 月 3 日の時点で最新のものです。

本資料を自由にコピー、適用、修正、送信および配信することができます（が、ATO または Commonwealth があなたまたはあなたのサービスまたは製品を支援していることを示唆する方法ではしてはなりません）。